

1 学校教育目標

体力・気力・知力を兼ね備えた人間性豊かな生徒の育成**今年度の重点目標〈明日も来たくなる一中をめざして〉**

- (1) 他の意見を聞き、自分の考えを表現できる授業
 - ① 友や事象に主体的に関わる場の設定 ② 言語活動の充実 ③ 見届けの確認
 - (2) 家庭学習の充実
 - ① 提出物ノートで予習・復習 ② 基礎学力定着学習の推進
 - (3) 仲間づくり 体力づくり
 - ① 自分の足で通う学校 ② 部活動の推進 ③ 一校一運動の実施
 - (4) 生活の重点 「場を清め、礼を正し、時を守る」
 - ① あいさつ ② 無言清掃 ③ 時間厳守
 - (5) 開かれた学校
 - ① 情報の発信（通信・HP） ② 地域人材の活用、地域との交流活動
 - ③ キャリア教育の充実
- ☆ 以上については、認め合う集団づくりがその基盤となる〈グランドデザイン参照〉

2 願う一中生徒像

- (1) **体力・・・食育・健康・保健教育の充実で、からだをたくましく鍛える生徒をめざします。**
 - ① 長野県教育委員会では、平成23年度から児童生徒の体力向上をめざし、一校一運動に取り組むことになりました。本校でもあらゆる機会を生徒たちの基礎体力づくりにつなげましょう。
 - ② 基礎体力のもとには、何と云っても食育をふくめ、基本的な生活習慣を守ることです。家庭生活についても積極的に啓発していきましょう。
 - ③ 部活動への参加率が減少傾向にあります。積極的に部活動に参加させ、若いエネルギーを燃焼させましょう。また、文化系の部活動にも基礎体力づくりを積極的に取り入れ、運動部ともども体力をつけていきましょう。
- (2) **気力・・・特活・総合的な学習などで、強い意志と思いやりのある豊かな心情を持った生徒をめざします。**
 - ① 本校の大きな課題は、不登校および不登校傾向に陥る生徒が多いということです。多少の困難にぶつかっても、耐えられる逞しい精神力を育てましょう。
 - ② 昨年度に引き続き、皆勤賞・精勤賞を校長より授与します。精皆勤率80%以上をめざしましょう。(H23年度69.8% H24年度72.8%)
 - ③ 人権教育や道徳教育を大切にし、自己肯定感の育成とともに、心の豊かな生徒を育てましょう。

- (3) **知力…日々の授業の充実で、自ら学び、考え、知識を獲得していく生徒をめざします。**
- ① 聴く力を育てるとともに、自ら考え、調べ、根拠を獲得し、自らの意見を積極的に発表する表現力（聴く力・話す力・書く力）を育てましょう。
 - ② 受け身ではなく、能動的な学習活動をより多く取り入れましょう。
- (4) **特別支援教育および外国籍生徒の支援に力を尽くします。**
- ① 特別支援学級の生徒および外国籍生徒の進路保障は、喫緊の課題です。中学卒業後の進路に向けて、自己実現のできる生徒を育てましょう。
 - ② 外国籍生徒とはいっても、その多くは、日本の社会に出て行く人が多いでしょう。日本社会を支える人材として育てなければなりません。日本で生活することの意味、日本の文化・生活習慣・考え方などをきちんと身につけて卒業させましょう。

3 願う一中教職員像

- (1) 綱紀の保持…体罰・飲酒〈酒気帯び〉運転・セクハラ・情報漏洩・金銭管理・交通事故〈スピード違反ほか〉等に十分気をつけましょう。本校から絶対に不祥事を出さないようお互い批正しあって、よりよい職場環境づくりに心がけましょう。
- (2) 「風 ふう」を大切に…一中の良さ（風=ふう、らしさ）は、何か？ 誇り得ることは何か？ その良さはどこからきているのか？ そんなことを探りながら、一中の「風」を守り、より磨いていきましょう。新たな校風づくりへ。
- (3) 「よさ・可能性」に着目…ひとり一人の良さ、可能性を発揮させる中でひとり一人が輝く集団づくりをめざそう。どの子も安心して生き生きと登校できる学校に。
- (4) 学力をつけよう〈授業づくり〉
- ① 県教育委員会が提唱する、「授業がよくなる3観点 ねらいの明確化 メリハリ 見とどけ」を意識した授業づくりに心がけましょう。
 - ② 「考える力 表現する力」を育てるために、教科・領域の中に、調査活動、考える時間の確保 話し合い活動を位置づけましょう。
 - ③ 「学習問題」と「学習課題」の違いを明確にとらえ、学習課題を据えた授業づくりをめざしましょう。
- (5) 「ずく」を出すことが、安定した生徒指導につながる
- ① 小事を軽んずれば大事に至る…アンテナを高くし、小さな心配事に気づいたら、素速くその芽をつむことにより大事を防ぐことが出来る。
 - ② 小事のうちに「ずく」を惜しむと、大抵は大事に至り、なかなか解決しない。生徒指導や保護者対応で苦勞する。
- (6) 自己研鑽・研修
- ① 教育哲学を持て！ あなたの教育理念はなんですか？ 専門は？
 - ② 専門性を磨く 好きな分野の研究 夢中になることのできる趣味
 - ③ 読み合わせ 事例研究会 教育討論会 勉強会など やりたいですね！